

公益財団法人まちみらい千代田
第7期第3回理事会 議事録

1 日時

令和元年12月6日(金)午後4時から午後4時55分まで

2 場所

ちよだプラットフォームスクウェア4階402会議室

3 理事現在数

6名

4 出席者

(1) 理事・監事

理事(5名)立川資久、石田大介、細越正明、前川秀樹、矢ヶ崎淳子
(欠席者:齊藤広子)

※細越理事は、第7期事業実施状況報告時(午後4時15分)に着席した。

監事(2名)渡邊牧文、保科彰吾

(2) 事務局

事務局長 小林秀和

グループマネージャー 伊澤優、加藤英明、佐波玲子(以下GMという。)

5 議題

[報告事項]

- (1) 理事長の職務執行状況報告
- (2) 東京都の立入検査報告
- (3) 第7期事業実施状況中間報告

[決議事項]

- (1) 議案 第8号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員会の開催について

6 開会、あいさつ、定足数確認

配付資料の確認後、立川理事長が議長となり、開会を宣言した。立川理事長の開会あいさつに続き定足数の確認が行われた。出席者について事務局から報告し、定款第46条で定める定足数を満たしており、本理事会が有効に成立している旨を報告した。その後、議事に入った。

7 議事の経過および結果

- (1) 理事長の職務執行状況報告

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項」および「定款第34条第3項」に基づき、立川理事長が職務執行状況の報告を行った。

各通常業務に加えて、「千代田ビジネス大賞」や「千代田まちづくりサポート事業」の円滑な実施に向けて、諸課題等を整理し、進行管理に努めたことを報告した。そのほか、東京都の立入検査結果への対応や第7期事業実施状況中間報告書の取りまとめを行ったことも報告した。

なお、進行に遅れのある事業については、適宜適切かつ着実に実施し、また、状況に変化等があれば柔軟性と迅速性をもって事業展開を図っていくことを告げた。

(2) 東京都の立入検査報告

小林事務局長が立入検査の概要と実施内容および結果について報告を行った。講評は、「全体を通して適切に財団運営が行われており、運営の根幹に関わるような指摘事項はなし」との評価であったことを報告した。

なお、貸借対照表の内訳書の修正等の指示があったので、東京都の指摘を踏まえ、指示通りに対処していくことも報告した。

(3) 第7期事業実施状況中間報告

小林事務局長が第7期事業実施状況中間報告の概要を説明した。詳細については、各GMから担当事業の報告を行った。

住宅まちづくりグループの事業は、伊澤GMが報告を行った。

産業まちづくりグループの事業は、加藤GMが報告を行った。

協働まちづくり総務グループの事業は、佐波GMが報告を行った。

報告後、以下のような質疑や意見があった。

(理事)

ビジネス起業塾の業種特化編は、どのようなテーマで実施しているのか。

(事務局)

ビジネス起業塾全体の受講者は、女性の割合が高くなっている。そのため、以前開催していた産業まちづくり事業検討会で、男性も多く受講できるようなコースを設けたらどうかという意見があった。これらを踏まえ、サービス・販売をテーマとして、現在は実施している。

(理事)

千代田まちづくりサポートの地方連携部門の設置検討は、具体的にどのように進めているのか。

(事務局)

ヒアリングの対象者は、地方の情報を保有している雑誌のライター等で、地方と都心でまちづくり活動に携わっている人やこの部門を設置した場合のニーズ等について、ヒアリングを実施している。

現在のところ、設置に向けての有益な情報は得られていないが、今後も継続して地方に係る事業を行っている人に対してヒアリングを実施し、最終的な方向性を決定したいと考えている。

(理事)

防災計画未策定のマンションに対して、まちみらい千代田はどのように策定支援を行っていくのか。また、防災計画を策定済みのマンションは、現在どのくらいあるのか。

(事務局)

防災計画を策定しているほとんどのマンションは、作成時・見直し時にマンション管理会社に任せていると思われる。まちみらい千代田としては、防災計画未策定のマンションには、防災アドバイザーを派遣し、防災計画を作成したうえで、関連する助成制度を活用してほしいと考えている。その進め方として、まずは防災訓練を実施してもらい、防災計画の必要性を伝えていきたい。

防災計画を策定しているマンションは、把握しているだけで約 100 棟あるが、古いマンションほど防災計画を策定していない傾向にある。

(理事)

千代田区内の築年数が古いマンションから相談はあるか。また、マンションでも戸建てのように空き家みたいになっているケースはあるか。

(事務局)

昭和 35 年竣工の一番古いマンションが相談にきており、マンションの再生方針等を検討しているが権利関係の問題がある。

なお、千代田区では空きマンションのような建物はないが、古いマンションなどは、事務所ビルとして賃貸しているようだ。

(理事)

千代田区の住宅宿泊事業(民泊)への対応方法について教えてほしい。

(理事)

保健所に民泊対策課を新設し、届出業務・指導体制等を確保している。

(4) 議案 第 8 号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員会の開催について

小林事務局長が第 7 期第 2 回評議員会について、開催の日時・会場および議題の説明を行った。本議案について、出席理事に諮ったところ、全員異議なく議決した。

8 閉会

以上をもって、すべての議事を終了したので、午後 4 時 55 分に立川理事長は閉会を宣言した。

上記の決議を明確にするため、理事長および監事がこれに署名、押印する。

令和元年12月6日

公益財団法人まちみらい千代田
第7期第3回理事会

理事長 立川資久 ⑩

監事 渡邊牧文 ⑩

監事 保科彰吾 ⑩